

平成 29 年度「英語会話」シラバス

科目	英語会話	単位	2 単位	対象学年	2 年次・3 年次
使用教科書	SELECT English Conversation (三省堂)			副教材等	

学習の到達目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、身近な話題について会話する能力を養う。
---------	--

評価の観点			
コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	日常生活の身近な話題について、情報や考えなど自分が伝えたいことを英語で話して伝えている。	日常生活の身近な話題について、英語を聞いて、情報や考えなど相手が伝えようとすることを理解している。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。

学期	月	課	タイトル	学習のねらい	主な言語材料
前期	4		オリエンテーション スターになって自己紹介	・自己紹介をするために積極的に話すことができる。	
		L1	New Friends	・自分が興味のあるものを言うことができる ・出身地を聞いたり言ったりできる	・未来表現 ・不定詞（名詞用法）
		L2	Free Time	・余暇について話すことができる	・現在形 ・過去形
	5	L3	Are You Okay?	・体調について聞いたり、説明したりすることができる	・助動詞 should
			The Host Family's House	・初対面のあいさつが文化圏により異なることを理解できる ・海外旅行やホームステイについて関心を深めることができる	
			Games in English 1: Square Game	・ゲーム活動に他の生徒と協力しながら積極的に取り組むことができる	
	6	L4	Our School	・学校について話すことができる	・There is[are]～ 構文
		L5	Weather	・天気・気候について話すことができる	・助動詞 will
	7	L6	TV Programs	・自分の好みを言うことができる	・動名詞
			Helping the Family	・食事をする際の表現やマナーの違いについて関心を深めることができる ・手伝いを申し出る表現を使うことができる	
		Games in English 2:	・ゲーム活動に他の生徒と協力しながら積極的に取り組むことができる		

		Guess What! Game		
	9	L7	Talking on a Cell Phone	<ul style="list-style-type: none"> 携帯電話特有の表現を理解し、都合をたずねたり待ち合わせをしたりすることができる <ul style="list-style-type: none"> 現在完了形
後期	10	L8	Telling the way	<ul style="list-style-type: none"> 道案内をする際に必要な表現を理解し、使うことができる。 <ul style="list-style-type: none"> SV00
		School Life		<ul style="list-style-type: none"> 学校に必要な表現を使うことができる 米国と日本の学校の違いについて理解できる
	11	L9	Kyoto	<ul style="list-style-type: none"> 乗り物での行き方をたずねることができる 公共の交通機関を使用した道案内が正確にできる <ul style="list-style-type: none"> How long ～
	12	L10	Shopping	<ul style="list-style-type: none"> 買い物をする際に必要な表現を使って積極的に話すことができる <ul style="list-style-type: none"> 現在進行形 SVC
	1	L11	Restaurant	<ul style="list-style-type: none"> 食事を注文する際の表現を理解し、使うことができる <ul style="list-style-type: none"> 不定詞（形容詞用法）
		Enjoying Holidays		<ul style="list-style-type: none"> 観光する際に必要な表現を理解できる 米国の入国審査の手順について理解できる
		Games in English 3: Math Bingo Game		<ul style="list-style-type: none"> ゲーム活動に他の生徒と協力しながら積極的に取り組むことができる
	2	L12	Making Plan	<ul style="list-style-type: none"> 誘ったり誘いに応じたりすることができる 約束を取り付ける対話が正確にできる <ul style="list-style-type: none"> Let's ～. Shall we ～?
	3	L13	Future Jobs	<ul style="list-style-type: none"> 自分のなりたい職業についての質問に理由を加えて正確に答えることができる <ul style="list-style-type: none"> Why—Because 不定詞（副詞用法）

各学期及び学年末の評価方法

①各学期の評価方法

中間・期末考査の成績，小テスト（熟語テストや単元テストなど）の成績，課題の取り組み状況などを評価の対象にします。

②学期全体の評価の配分は概ね以下の通りです。

中間・期末考査の成績 → 60%，
 小テスト，課題などの提出状況 → 20%，
 出席状況、授業態度 → 20%

③年間の成績は，前期，後期の成績を総合して出します。